

# 令和5年度 実践的放射線治療人材育成セミナー 第10回広島-神戸医学物理研究交流会を開催しました！

令和5年7月14日（金）に第10回広島-神戸医学物理研究交流会を開催いたしました。

今回は、広島県医師会館での現地参加とZoom併用のハイブリッド開催となりました。HIPRAC・広島大学・神戸大学・神戸低侵襲がん医療センターなど、多くの施設の医師、医学物理士、診療放射線技師、大学院生など、現地23名、Zoom3名の合計26名にご参加いただきました。

HIPRACの影本センター長の開会挨拶に続いて、最新の医学物理の研究テーマや共同研究、AIの共同研究、技術支援活動進捗に関する活発な議論が行われ、最後は神戸大学の佐々木教授の挨拶で閉会となりました。

この研究会は年2回開催しており、次回の開催は2023年冬に神戸で開催予定です。

時間	内容	所属・氏名
18:30-18:34	開会の挨拶	HIPRAC 影本 正之
18:34-19:52	研究発表（プレゼン10分+質疑3分） 座長：小澤 修一	
	画像生成AIを応用した新たな仮想IMRT患者QA手法の開発	広島大学 松浦 貴明
	膵がん細胞由来のエクソソームによる遊走・浸潤能の制御	神戸大学 中岡 藍
	次世代ガフクロフィルムEBT4の特性	HIPRAC 三浦 英治
	CBCT画像を用いた体型変化時の線量評価方法の検討	神戸大学 石田 知也
	AI共同研究の進捗報告	広島大学 河原 大輔
	技術支援活動進捗報告	HIPRAC 小澤 修一
19:52-20:12	総合討論	
20:12-20:15	閉会の挨拶	神戸大学 佐々木 良平



広島県外の施設との交流も活発に行っています！

今回の交流会においても、引き続き医学物理士の役割や最先端の研究、技術支援の今後に関する熱い議論が交わされ、充実した交流会になりました。HIPRACでは、アフターコロナへ柔軟に対応した開催方法で、放射線治療に携わる医療人材の育成を継続していきます。

今後も各種セミナーを企画・検討しておりますので、みなさまぜひ奮ってご参加下さい！！



**HIPRAC**  
Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center  
広島がん高精度放射線治療センター

◎HIPRACに関する質問（診療・受診方法など）は、こちらへお問い合わせください。

mail: [office@hiprac.jp](mailto:office@hiprac.jp)

HP: <https://hiprac.jp/>

Tel: 082-263-1314 / Fax: 082-263-1331